

住宅部会ゼミナール2018

テーマ「超高齢社会における住まいの在り方」

ZEHに代表される省エネやIoT住宅への期待が高まり、住まいの高性能化は止まることなく進展している中、人口減少・少子高齢化等、日本の社会経済情勢は急激な変化を見せており、高齢者の医療や介護への対応は大きな社会課題になっています。中でも在宅医療・在宅介護は、これからの住宅開発におけるキーワードとして、我が国の住まいの在り方に影響を及ぼすと考えられます。このゼミナールが、良質な住生活を持続するための住まいに関わる新たな事業展開や課題共有の場になれば幸いです。

- ・期日 平成30年8月30日(木)
- ・会場 あいおいニッセイ同和損保
新宿ビル地下ホール
(東京都渋谷区代々木3-25-3)
- ・主催 (一社)プレハブ建築協会
- ・スケジュール
＜第一部＞14:00～14:10 開会挨拶
14:10～15:00 講話
＜第二部＞15:15～16:45 講演
16:45～16:50 閉会挨拶

第一部 講話

1. 「住宅建築行政の最近の動向について」

国土交通省 住宅局 建築環境企画室長 宿本 尚吾 氏

2. 「高齢社会を見据えた住宅産業への期待」

経済産業省 製造産業局 住宅産業室長 縄田 俊之 氏

第二部 講演

「多死社会における住まい・まちの課題」

明治大学 理工学部 建築学科 教授 園田 真理子 氏

〈園田 真理子(そのだ まりこ)氏 プロフィール〉

- ・千葉大学大学院自然科学研究科博士課程修了。市浦都市開発建築コンサルタンツ、財団法人日本建築センターを経て、1997年より明治大学に勤務。
- ・専門は、建築計画学・住宅政策論。
- ・一般社団法人「移住・住みかえ支援機構」理事。
- ・主な著書に、『世界の高齢者住宅 - 日本・アメリカ・ヨーロッパ』(日本建築センター)、『建築女子が聞く住まいの金融と税制』(学芸出版社)など。

以上

【申し込み方法】

■ゼミナールは以下の申込WEBサイトからお申し込み下さい。

<https://purekyo.smtg.jp/public/seminar/view/13>

- ・申し込み後「住宅部会ゼミナール2018お申込み受付のお知らせ」メールがご指定のメールアドレスに送信されます。メールに記載のURLから受講票をプリントアウトし、当日会場受付でご提出下さい。
- ・締め切り：8月24日(金) ※先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。